



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒

（重点目標）自らよく考え、やり抜く生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和元年12月23日（月）
第29号
発行責任者
校長 鈴木 太
電話 22-3802

2学期を終えて

本日、82日間の2学期が終了しました。皆様には、日頃より本校教育活動に対し、ご協力とご支援をいただいておりますことについて、改めて感謝申し上げます。この学期を振り返りますと、台風による臨時休校が1日ありましたが、概ね順調に教育活動を実施することができました。また、校内外にて生徒の様々な活躍が見られ、たいへん充実した学期となりました。

部活動では、バドミントン男子の県大会出場、そしてダブルスでは東北大会進出。男女柔道部の県大会出場と個人第3位。吹奏楽部の小中学校音楽祭県大会出場、そして日本管楽合奏コンテスト全国大会優秀賞などの活躍がありました。文化面でも、小中学校音楽祭第3部「創作」相馬地区審査会で3名の優秀賞と2名の優良賞、南相馬市総合美術展覧会での教育長賞受賞などの活躍がありました。

生徒の皆さんには、これから新年に向けて今年をしっかりと反省し、次の一步を踏み出すため、今の自分と思い描く未来の自分を比べてみて、どう進んでいくべきか考え、具体的な行動として実行してほしいと思います。



目標を達成するための方法 ～終業式式辞より抜粋～

・・・大谷選手が花巻高校1年生の時、野球部の監督の指導で作られた目標達成表「マンダラチャート」といわれるものです。簡単に説明しますと、シートの中央に達成したい目標を設定します。大谷選手は「ドラフト1位8球団」という目標を設定しました。次にその目標を達成するために欠かせない大切なことを8つ設定します。大谷選手は、「体づくり」「コントロール」「キレ」「メンタル」「人間性」「スピード 160 km/h」「変化球」そして「運」の8つを挙げました。そしてさらにその8つのこと一つ一つに対して、具体的な取り組みを8つ考えます。そうやって8×8で64個の具体的な取り組みが生まれ、それらを実行していくのです。

夢や目標を達成するための方法はいろいろあると思いますが、「何に取り組むか、どうやって取り組むか」を具体的に決めて実行することが大切です。やるべきことがはっきりしていると行動に移しやすいものです。それを一つ一つ実行していくことによって大きな目標に到達できるのです。・・・

大谷翔平選手が高校1年時に立てた目標達成表

体のケア	サブリメントをのむ	FSQ 90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSO 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的をもつ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	鬱陶気に流されない	メンタル	ドラフト1位8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	肩周りの強化
波をつくらぬ	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダークレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

赤い羽根共同募金を手渡しました。

12月18日（水）、赤い羽根共同募金活動で集まった募金を社会福祉協議会の佐藤清彦様にお越しいただき、生徒会長の京谷さん（3年）が代表して手渡しました。地域で集められた赤い羽根共同募金は、その7割は地域の社会福祉協議会が行う福祉活動や地域の福祉施設等への支援に使われ、残りは県全体の福祉のために使われるとのことです。

